



第3章 計画の基本的な考え方



1 基本理念

声が届き 心が届き



つながり 育むまち まさき



松前町では、地域活動の担い手の高齢化や地域の関係性の希薄化、生活支援や情報発信の在り方など、地域共生社会の実現に向けた様々な課題を抱えています。こうした現状を踏まえ、本計画では、町民一人ひとりの声が受け止められ、思いやりの心を持って互いに支え合えるまちを目指します。

その象徴として、本計画の基本理念を「声が届き 心が届き つながり育むまち まさき」と決めました。この理念には、困っている人や支援を必要とする人の声が地域に届き、必要な支援につながっていくこと。そして、誰かを支えたいという町民の思いが大切にされ、地域の中で生かされていくこと。こうした互いを思いやる関係が町全体に広がることで、つながりが生まれ、安心して暮らせる地域が育まれていく、という願いが込められています。

世代や立場を超えて人と人がつながり、居場所や役割を持ちながら、日常の中に支え合いが根付いていく。この基本理念を道しるべに、松前町らしい地域共生社会の実現に向けて、地域福祉の取組を推進してまいります。

